

臨床研究「ICUまたはHCUでの治療を要した免疫チェックポイント阻害薬に関連した有害事象の検討」について

筑波大学附属病院腫瘍内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

ICUまたはHCU(ICU・HCU)入室を要した重症の免疫チェックポイント阻害薬に関連した有害事象(irAE)の特徴と転帰を明らかにすること。重症のirAEに対する治療方針の決定やICI投与中患者における集中治療について役立てることを目的とする。

② 研究対象者

2014年9月1日から2022年3月30日までに当院で免疫チェックポイント阻害薬による治療を受け、ICUまたはHCUに入院された患者さん。

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月30日まで

④ 研究の方法

既存のカルテの情報のみを用いた観察研究。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

血液、検査データ、画像データ、診療記録等。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

該当なし。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 腫瘍内科・病院助教 會田 有香

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：腫瘍内科・病院助教 會田 有香

TEL：029-853-7668（内線：90252）、E-mail：aida.yuka.nh@ms.hosp.tsukuba.ac.jp

対応可能時間 平日9～17時